

# 令和5年度 「生徒 学校生活アンケート（令和5年12月実施）」結果

【生徒アンケートの集計結果】〔対象生徒数：898 有効回答数：776〕

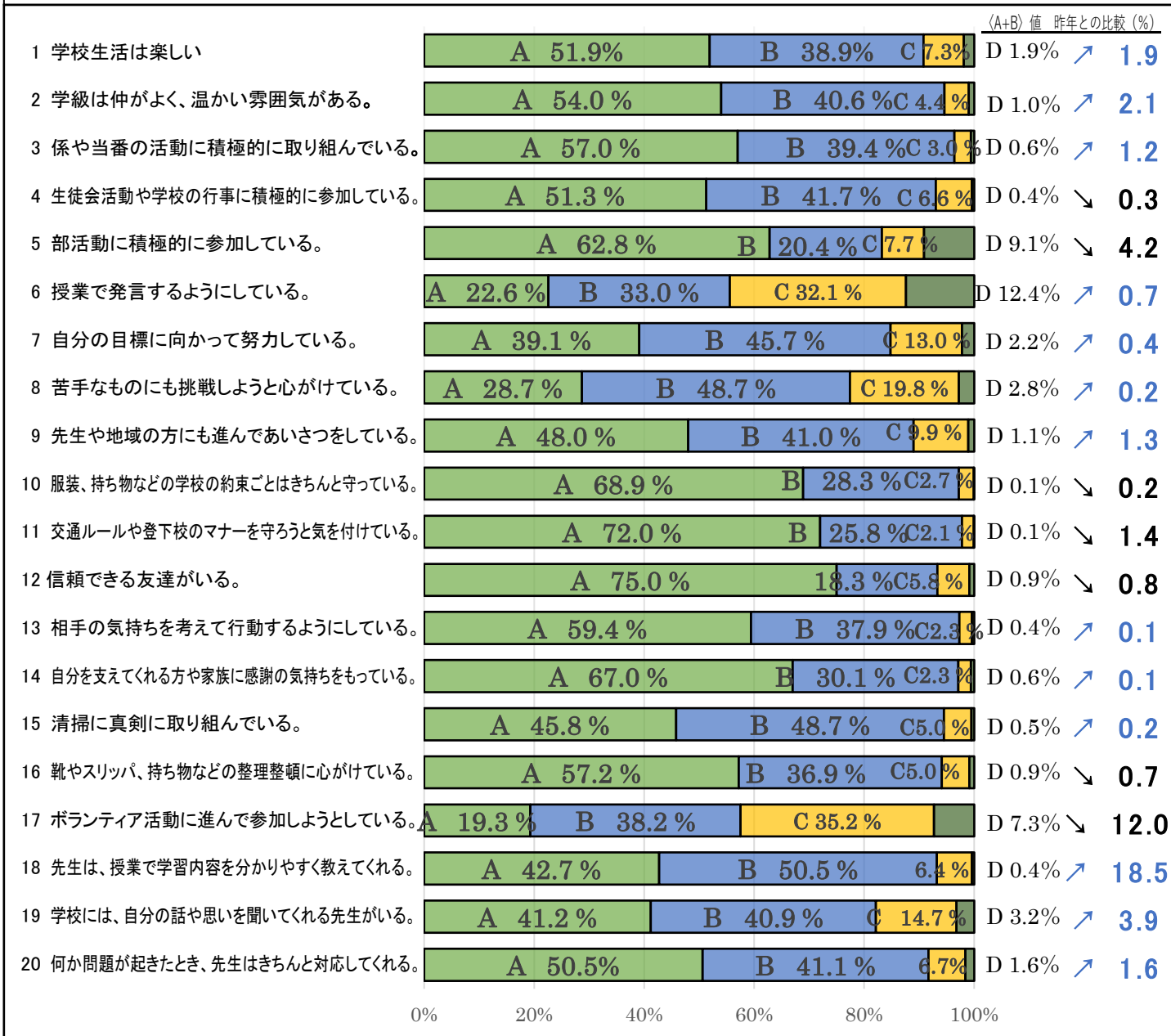
A：よくあてはまる（全くそう思う）

B：ややあてはまる（ややそう思う）

C：あまりあてはまらない（あまり思わない）

D：全くあてはまらない（全く思わない）

※グラフへの「D」の表記は省略してあります。



## 【結果の分析と対策】

生徒アンケートにおいては、A「よくあてはまる」とB「ややあてはまる」の合算値について、14設問で85%を越える高い数値が確認できた。設問10「学校の約束ごと」、設問11「交通ルールの遵守」は高い数値であり、生徒の規範意識の高まりがうかがえる。Aの値が最も高い設問12「友情」、設問13「思いやり」、そして設問14「感謝」については、生徒を育んだ家庭・地域・学校を基盤とする健全育成の賜物であると思われる。今後もより一層連携を深め、生徒の健全育成に努めていきたい。一方で、設問6「発言への意欲」と設問17「ボランティア精神の涵養」については、授業をはじめとする学校教育全般と家庭や地域の活動で生徒の主体性を高める取組の工夫が必要である。設問18・19「教師の取組・対応」については、Aの数値が低く、生徒に寄り添った支援と授業の活性化が課題である。今後は、「生徒の声掛けの頻度を増やす」とともに「きめ細やかな個別学習指導を行う」などの対策を講じて、生徒自身が成長した姿を実感できるように励んでいきたい。